

MUSASHINO MUNICIPAL ASSEMBLY

武蔵野市議会だより

No.383

発行日 令和3(2021)年5月15日

発行 武蔵野市議会

市議会ホームページ

<http://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/>

CONTENTS

- 代表質問・施政方針 …… 2-3面
- 予算特別委員会審査概要 …… 4-5面
- 一般質問 …… 6-7面
- 議案等審議結果一覧 …… 8面
- 政府等への意見書 …… 8面
- 陳情審議結果 …… 8面



第一回 市議会定例会

第一回定例会は、二月二十四日から三月二十六日まで開催されました。今議会では、市長による施政方針演説と、これに対する八人の各会派代表質問、および十四人の議員による一般質問が行われました。また、令和三年度武蔵野市一般会計予算をはじめ、二十六件の市長提出議案が可決されたほか、東京外かく環状道路に関する意見書など二件の議員提出議案が可決されました。

令和三年度予算を可決

誰もが安心して暮らし続けられるまちへ 命を守り次世代へつなぐ予算
一般会計は六百九十五億円

一般会計六百九十五億三千九百万円を中心とした令和三年度の各会計予算案は、三月二日の本会議で、同日設置された十二名の委員から成る予算特別委員会に付託されました。同委員会では三月十五日に正副委員長の互選および各予算案の説明を行った後、十六日から五日間にわたって各予算案の審査が行われました。

二十六日の本会議では、堀内まさし予算特別委員長より委員会における審査概要の報告がありました。続いて討論が行われ、個別採決の結果、令和三年度一般会計予算は賛成多数で可決され、国民健康保険事業会計・後期高齢者医療会計・介護保険事業会計の三特別会計、水道事業会計および下水道事業会計の各予算は、全会一致で可決さ

れました。

これによって市政運営の大枠が確定し、各種事業が実施されることとなります(三面に施政方針、二・三面に代表質問、四・五面に予算特別委員会審査概要、五面に予算に対する討論を掲載)。

介護保険条例の一部を改正する条例を可決

三月九日の厚生委員会での審査を経て、同月十五日の本会議において「武蔵野市介護保険条例の一部を改正する条例」が全会一致で可決されました。

本条例は、令和三年度から令和五年度までの第8期介護保険事業計画期間の第一号被保険者の介護保険料率を定めることに伴う改正を行うものです。

サービスマスの整備や要介護認定者数の増加に伴う給付費増などの保険料上昇要因と、普通調整交付金の交付割合の変更などの減少要因を分析し、実質保険料月額は上昇する見込みでしたが、介護給付費等準備基金を取り崩すことで保険料上昇は抑制されます。

具体的には、介護保険料の基準月額、段階設定等については第7期と同額の六千二百四十円、二十段階に据え置くこととし、介護保険法施行規則の改正に伴い、第九段階と第十段階を区分する基準所得金額を二百万円から二百十万円に、第十一段階と第十二段階を区分する基準所得金額を三百万円から三百二十万円に、それぞれ改正を行うものです。

教育長の任命に同意

三月二十六日の本会議で、教育長の任命について審議が行われ、全会一致で同意されました。任期は四月一日からの三年間です。

教育長・竹内道則氏

平成三十年四月から教育長。六十二歳。



Photo Gallery

写真募集!

「足並みそろえて」

撮影：早馬 秀輔(武蔵野市)

場所：特別養護老人ホーム 武蔵野館 入り口付近 (2021年1月30日)

ホームのスタッフさんに「撮ってもらえていいね」と声を掛けられていました。カメラを構えてしばらくたつと、前足をそろえてポーズを取ってくれました。

1面写真募集要領 (次回の締め切り 令和3年7月8日)

- 内容：武蔵野市内(市域が一部含まれる公園、施設等を含む。)で応募者自身が撮影した、未発表※のオリジナル作品(カラー)に限ります(明らかに人物を特定できる場合は、ご本人の了承を得てください。)
※インターネット、SNS等で掲載したものや、個展や写真の掲載が主目的な催しは発表とする。ただし、地域行事への協力展示(例えば、コミセンや学校での展示など)は未発表とする。
- 規格：①紙焼きの場合 ・サイズ 2L判～A4
②デジタルデータの場合
・ファイル形式 J P E G形式
・画像サイズ 1600×1200ピクセル以上
・ファイルサイズ 2MB程度まで
- 審査：議会広報委員会が審査します。
- 発表：採用された作品は、令和3年8月1日発行の市議会だよりに掲載する予定です。ただし、紙面構成の都合上、掲載しない場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 著作権：作品の著作権は撮影者本人に帰属します。ただし、次号の市議会だより発行までは、他媒体での発表等をご遠慮いただくことを、作品採用の条件といたします。
- 期限：令和3年7月8日(木曜日)当日消印有効
- 応募方法：撮影者の住所・氏名(ふりがな)・電話番号・撮影年月日・撮影場所・作品名・作品に関するコメント(100字程度)を明記のうえ、下記宛先までご応募ください(本名以外での掲載を希望する場合、上記に加え、ペンネーム(ふりがな)を明記してください。)
作品は返却いたしません。なお、今回採用されなかった場合は、次号以降の市議会だよりの1面写真に使用させていただく場合があります。
- 宛先：〒180-8777武蔵野市緑町2-2-28 武蔵野市議会事務局市議会だより担当
デジタルデータの場合はメールで ofc-gikai@city.musashino.lg.jp まで
(上記以外のメールアドレスや各種メディア等での送付はご遠慮ください。)

施政方針を質す

代表質問

「施政方針」は武蔵野市役所のホームページでご覧いただけます。また、市役所の市政資料コーナー、各図書館、武蔵野プレイスで閲覧できます。

2月26日、市長の施政方針に対して、8名の各会派代表者による代表質問が行われました。以下はその要旨です。

自由民主・市民クラブ ● 与座武議員 コロナ禍からの脱出とコロナ収束後の新たな社会創造に向けて



問 コロナ収束後も見据えた商業地域の再活性化、にぎわいのあるまちづくりの再創出について市長の見解を伺う。
答 令和二年度の緊急経済対策の効果を検証し、その知見を産業振興施策に生かしたい。改めて事業者の現状等を伺い、ピンチをチャンスに変えられるよう、共に知恵と力を出し

十六歳以上の希望者全員が二回接種を完了できるか③集団接種会場の医師等の確保と副反応が現れた際の対応体制は。
答 ①国の対応次第であり、できるだけ正確な情報提供を要望している②現状では難しいと考えるが、国は一回接種も議論しており経過を見守る③経過観察や応急処置を行う医師と看護師は確保している。
問 ①吉祥寺駅南口の再編②三鷹駅北口ロータリー改修、いずれも改善に向けた具体的な動きが見えない。課題解決に向け一歩踏み込むべきでは。
答 ①地権者の協力の下、少しずつ進めている。引き続き理解を求めつつ駅前広場の再整備を行いたい②実証実験を重ね改修プランを検討してきた。このたび、交通環境課題解決に向けた考え方を公表する。

市議会公明党 ● 浜田けい子議員 命と生活を守る持続可能な施策を



問 円滑な新型コロナウイルスワクチン接種は市の体制整備が重要だが現状の課題認識と方針は。
答 供給量と供給時期が明確でないことが課題である。希望者が安心して接種できる体制を目指して、引き続き医師会等と連携し準備していく。
問 市独自の経済支援対策の周知や状況等について見解は。
答 高年齢者の命を守るため、いきいきサロンでコミセン等

答 市職員が直接まちに出て事業案内を行い、市民や事業者の生の声を聴くことができ、業況悪化を食い止め、新たな展開を目指す力強い取り組みもあると聞いている。
問 市民の複雑な課題に対応するには最初の窓口対応が重要だが、体制整備の状況は。
答 複合的な課題を抱える市民が最初に相談できる窓口として、福祉総合相談窓口(仮称)を設置し、課題解決に向けて包括的、継続的な支援を行っていく。
問 高年齢者の命を守るため、いきいきサロンでコミセン等

公共施設を利用できるような拡大すべきと考えるがいかがか。
答 コミ研連等に意見を伺う必要があり、サロンの意向も踏まえて改善策を考えていく。
問 子育て世代包括支援センターと関係機関との連携における今後の展望は。
答 母子カードの電子化や子ども家庭支援センターへの保健師の配置など、連携をスムーズに行えるようにしていく。
問 東京マイ・タイムラインと市民防災協会との連携は。
答 市民防災協会ではマイ・タイムラインを活用し研修会等防災啓発に取り組んでいる。
問 スピード感をもって市民を守るため、デジタル化を推進する必要があるか。
答 個人情報保護を第一に考え、デジタルが苦手な方への配慮をしつつ進めていく。

立憲民主ネット ● 深沢達也議員 歴史や思想から学び新たな時代へ向け歩みを



問 格差を広げる競争社会から、支え合いを重視する社会へ根本的に転換すべきと考えますが、見解は。
答 すべての人が包摂され多様性が認められる支え合いのまちづくりを推進したい。
問 公助は支え合いの仕組みから漏れた人を救う最後のとりでであり、後退させてはな

らないと考えるが、見解は。
答 行政を中心としつつ、多様な主体の連携協働によってセーフティネット機能を果たす公助の仕組みづくりを平時時から取り組んでいく。
問 新型コロナウイルス接種の現状の課題と、希望する市民全員の接種完了の見込みは。
答 供給量と供給時期が不確実なことが最大の課題であり、現時点で接種完了の見込みを示すことは難しい。
問 高校生等医療費助成事業について、子育て施策、教育環境の整備は国の未来をつくる礎であるが、市長の考えは。

自治と共生 ● 内山さとし議員 一人一人が民主主義をつくる自治と共生の地域社会を目指そう



問 労働者協同組合法は地域社会に貢献する新しい働き方を生み出すが、公共分野で果たす役割も踏まえ、見解を。
答 地域課題に応じた取り組みが促進され、活力ある共生社会の実現につながると考える。
問 デジタル庁法案が提出されたが、自治体の個人情報、住民福祉のために無条件に預かるもので、民間とは異なる。

のケアが必要である。家庭の支援、福祉と教育との連携は。
答 子育て世代包括支援センター等を中心に、子どもと子育て家庭が孤立しないよう、切れ目ない支援を推進したい。
問 三・一から十年。地球温暖化対策実行計画等に基づく再生エネルギー目標、脱炭素社会の実現への取り組みは。
答 むさしのエコレゾートを通じた環境啓発等、さまざまな角度から施策を展開する。
問 デジタル庁法案が提出されたが、自治体の個人情報、住民福祉のために無条件に預かるもので、民間とは異なる。

自治基本条例に基づく対応を。
答 運用を定めたガイドラインが示されるのを待ち、市独自の保護措置を検討したい。
問 三鷹駅北口ロータリーについて、将来的な本整備計画案の見通しは。
答 課題解決に向け関係機関と協議し、実験を重ね検討してきた。交通環境基本方針策定に向けた考え方を公表する。
問 外環道陥没事故は本市に重大な影響があるが、見解は。
答 ゆゆしき事態であり、市民の安心・安全の確保を事業者に強く求めていく。
問 学校施設等の大更新時代に突入すると考える。一般財源、起債、基金のバランス、中長期的財政計画は。
答 財政規律を持って運営に当たる。長期的見通しは、第六期の調整計画で示したい。

改革武蔵野・都民ファースト ● 深田貴美子 議員

公会堂の耐震性能不適合等、隠蔽・不作為・後退の市政について



問 コロナ爆発的感染拡大予防に必要なステージⅣだった年末年始の広報の在り方、具体的な対策の有無を問う。
答 危機管理には臨機応変に対応し、市民の生命を守るよう取り組んでいる。

問 首都直下型、南海トラフ地震に備えた国土強靱化地域計画の策定について、①本市

の弱い弱性②吉祥寺駅周辺・三鷹駅北口周辺の再整備③駅周辺の電源確保・DXインフラ整備等の認識を伺う。
答 ①緊急輸送道路沿道建物と電柱の耐震化が重要②計画に位置づけた再整備は行わない③計画にひもづけない。

問 参加と協働のコミュニケーション政策を背景に、DXを基盤とした「ウェルビーイング福祉共生コミュニティの再生」は、
答 答弁無し。
問 パクスなきK字型社会(*)を迎え、分断と格差が拡大する。中長期の財政予測は、
答 予測困難なため、令和四年の六長調策定の中で行う。

昭和三十九年の公会堂耐震診断委託報告書では、耐震改修の結果、耐震性能1s値〇.六だ。国の官庁施設の耐震性能基準では、避難所・不特定多数利用施設は一.二五を乗ずる基準を定め、本市の基準も同様だ。市庁舎は西棟と合わせて一.五を乗じ、学校施設も平成二十年に一.二五を乗じて耐震改修をした。公会堂は実施せず、既存不適合だ。議会に報告を求める。
答 延命化だけでなく、施設更新や施設周辺のまちづくりとの総合的な検討評価を行う。令和二年度、躯体の健全度の調査、三年度は耐震性の再確認や設備類の劣化状況調査をし、検討結果を基に次期総合管理計画に反映する。
*コロナ禍からの回復が二極化する、安定や秩序のない社会

ワクワクはたらく ● 本多夏帆 議員

長期的視点での市政運営と「心」を守ること



問 施政方針の作成にあたり、昨年度と比べ、どのような変化があったか、思いを伺う。
答 新型コロナウイルス感染症に対する取り組みと、次世代育成に力を入れた。社会全体で未来の大人を大切にすることは、子育て支援だけでなく、高齢者施策、まちの経済発展にもつながり、市全体の

取り組みになると考え、作成した。
問 子ども・若者を取り巻く多くの問題に対し、立ち向かっていかなければならないと考えるが、命と安全を守るために、どう取り組むのか。
答 今後も子どもや若者に対応する中で、悩みやサインに気づき、必要な支援につなげられるよう体制を整えたい。

問 説明責任や成果・効率の向上など、行政活動の質を高めることを主眼に置いた行政評価制度の検討といった、未来をつくる分野の熱意を伺う。
答 財政面は財政規律を持つ

た運営に当たること、政策面は市政全体に対する波及効果の期待できる市民サービスに積極的に取り組み、持続可能な市政運営を行いたい。
問 未来に期待を持てる社会を皆で作るために、出産を応援、支援していく施策が必要と考えるがどうか。
答 出産や不妊治療の費用助成等は国や都でもさまざまな議論があるため、見守っていく。

問 精神的な病の予防に、簡単にできることとして、深呼吸を取り入れ、独りでも心の状態をよくしていく取り組みを提案したいが、いかがか。
答 軽い運動を継続して行うことは、非常に重要であり、各個人のコロナ対策において必要と聞いている。ご提案をどのように市政の中に生かせるか今後考えたい。

日本共産党武蔵野市議団 ● 本間まさよ 議員

コロナ危機から市民の命と暮らしを守る取り組みを



問 感染者の早期発見、拡大防止のため、①施設職員等を対象としたPCR検査費用助成を訪問看護師や保育士等工賃アップにも拡大すべきで、②社会的検査の重要性について市長の見解は、
答 ①必要な方への検査体制があり、今は市独自の助成拡大は考えていない②国等が広

域的な視点で実施すべきであり、市としては要所要所での検査体制整備が重要だ。
問 コロナ対策としての保健所の重要性、本市への保健所設置について見解は、
答 保健所には、地域の感染症状況を把握し対策を提案するという大きな役割がある。以前保健所であった武蔵野三鷹地域センターを再度保健所に戻すように要望している。

問 援助が可能な親族に問い合わせる扶養照会が、生活保護申請への障壁になっている。申請者がためらう場合は強制しないよう求めるが見解は、
答 申請者の意思を確認し可能な限り対応はしており、強制的な対応はしていない。
問 市税収入の大幅減を見込む中で、市内の経済状況、零細中小企業支援への見解は、
答 飲食、小売業が大きな影響を受ける一方、一部では新たな展開を目指す力強い取り組みも見られる。関係機関と連携し経済支援を進めるとともに、さらなる市独自施策の必要性は今後検討していく。

問 脱炭素社会に向け、具体的な市の取り組み、国等への要望について市長の見解は、
答 「武蔵野市地球温暖化対策実行計画2021」に基づきさまざまな角度から展開していきたい。国への要望は、エネルギー政策に関する考えが示された段階で、政策の動向等も勘案し検討していく。



自由民主・市民クラブ ● 堀内まさし 議員

市民感覚、市民目線、責任感を 持って市政運営を

問 長期計画と個別施策、計画や市民参加の関係性をどのように捉えているのか伺う。
答 自治基本条例、意見交換会及びパブリックコメント手続に関する規則の規定に基づき、適時・適切に市民参加の機会を設けたい。
問 保育園整備は国の補助金等の活用により進んだものと

認識しているが見解を伺う。
答 その主張が正しければ、全国で待機児童ゼロになると考えるので指摘は当たらない。
問 吉祥寺駅前のみちづくりにおけるさまざまな機関との連携の重要性をどう考えるか。
答 吉祥寺駅南口駅前広場の事業実現に向け地権者の方と直接対話し、ご理解とご協力をいただけるよう努力したい。

問 防災は自助、共助、公助のバランスが重要だが、コロナ禍を踏まえた見解を伺う。
答 コロナ禍に対応した地域防災計画修正と災害対策を行う必要があると認識している。

問 コロナ禍の中、学校行事や本市の特色である体験学習、自然体験をどう考えるか。
答 今後は対策を講じながら、活動形態を工夫して行っていくことを目指したい。
問 メール誤送信によるアドレス情報漏えい等の不祥事は緩んだガバナンスと内部統制の欠如、市長の責任と考えるが見解を伺う。
答 ミスは申し訳なく思っているが、防止したいという思いで取り組んでおり、緩んだガバナンスには当たらない。

問 子どもの医療費助成に関する条例改正議案は全会一致でなかったが、市民参加やプロセスに問題はなかったのか。
答 議案は本市では全会一致主義ではなく、賛成多数という、市民の代表である議会の議決を重く受け止めている。

誰もが安心して暮らし続けられるまちへ 命を守り次世代へつなぐ予算

市長の施政方針

市政運営の基本的考え

- 1 多様性を認め合う 支え合いのまちづくり
- 2 未来ある子どもたちが 希望を持ち健やかに暮らせるまちづくり
- 3 コミュニティを育む 市民自治のまちづくり
- 4 このまちにつながる誰もが 住み・学び・働き・楽しみ続けられるまちづくり
- 5 限りある資源を生かした 持続可能なまちづくり

主要な施策の体系

- (I) 健康・福祉
- (II) 子ども・教育
- (III) 平和・文化・市民生活
- (IV) 緑・環境
- (V) 都市基盤
- (VI) 行財政



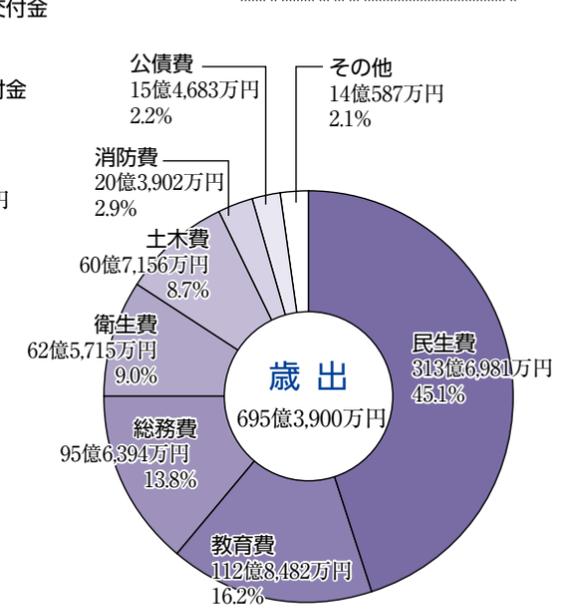
松下玲子 市長

【市長が2月24日の本会議で行った「施政方針」演説の項目です】

別委員会 概要

歳出予算の目的別内訳

人口1人当たり 470,994円
1世帯当たり 893,198円



令和3年度予算は、「誰もが安心して暮らし続けられるまちへ 命を守り次世代へつなぐ予算」と位置づけ、新型コロナウイルス感染症により新たに生じた課題に対応するとともに、第六期長期計画の2年目として計画の各分野に掲げられた施策を着実に推進するため、限られた財源を重点的かつ効率的に配分することを基本に編成されています。

市税の大幅な減収が見込まれる中、将来にわたり安全で安心な市民生活を提供できるよう、市民の暮らしや生活を支える施策や、学校改築事業のほか、老朽化が進む公共施設等の保全・改修やインフラ整備などに、基金および市債を積極的に活用し必要な予算が配分されています。以下は予算特別委員会の審査概要です。

主要な事業

(単位 千円)

■一般会計	◇商工費	
◇総務費	・緊急経済対策の効果検証	8,030
・住民投票条例(仮称)の制定に向けた検討	304	
・吉祥寺本町四丁目寄贈物件(旧赤星邸)の利活用検討及び調査	17,256	
・コミュニティ構想50周年記念事業	1,533	
・窓口業務での通訳・翻訳サービスの試行導入	303	
・外国籍市民意識調査	5,597	
・子どもと子育て家庭への支援のあり方の検討	853	
・子どもの権利条例(仮称)の検討	1,654	
◇民生費	◇教育費	
・福祉総合相談窓口(仮称)の開設	7,284	
・シルバー人材センター移転の支援	18,549	
・特別養護老人ホームの多床室等整備補助金	20,250	
・在宅人工呼吸器使用者等への災害時個別支援計画の作成	110	
・障害者福祉センターあり方検討委員会の設置	842	
・高校生等医療費助成事業	36,235	
・子どもの支援に係る地域連携強化事業	10,080	
◇衛生費	◇各款	
・フードバンク活動団体支援事業	1,000	
・武蔵境駅前公衆便所移設準備	8,797	
・新型コロナウイルスワクチン接種事業	522,005	
・新型コロナウイルス感染症予防対策事業	15,869	
	■国民健康保険事業会計	
	・特定健康診査未受診者に対する受診勧奨事業	5,078



堀内まさし 予算特別委員長

審査した特別委員

令和3年度予算審査に当たった特別委員の氏名は、次のとおり。

- ◎堀内まさし
- 深沢 達也
- 道場ひでのり
- 大野あつ子
- 深田真美子
- 宮代 一利
- 木崎 剛
- 浜田けい子
- 内山さとこ
- 藪原 太郎
- 与座 武
- 橋本しげき

◎印 委員長 ○印 副委員長

総括

公共施設の更新時期を迎え 財政運営の基本的な考え方は

問 学校施設等、公共施設の大更新時代に突入したと考えるが、財政運営の基本的な考え方は。

答 令和3年度の公共施設等総合管理計画改定の際に建設事業の事業費を算出し、第六期長期計画の調整計画で財政シミュレーションを行う際に議論する。

問 令和3年度の予算編成にあたり困難であった点を伺う。

答 市税の減収等で難しい予算編成となった。事務事業の見直し等で経常経費を削減し、市債や基金の活用で財源を確保した。

問 予算編成の前提として、新型コロナウイルス感染症の今後の見通しはどうか。

答 ワクチン接種が始まってすぐには収束せず、長期的視点で市政を運営する必要がある。

問 高校生等医療費助成事業は新規事業であり、パブリックコメントを募集するなど丁寧に進めるべきだったのではないか。

答 自治基本条例に基づく規則の中で、パブリックコメントを実施する場合は規定しているが、今回は該当せず実施しなかった。

問 財政援助出資団体の人員費は今後増加する見通しか。また各団体の自立を促すべきでは。

答 新たな行政課題が生じた際にそれを担う主体を検討するため、現段階で人員費は見通せない。自立に向けては、各団体の置かれた状況に応じ促していく。

問 コロナ禍での生活困窮者への支援は予算に反映しているか。

答 弱い立場にある方への支援が重要だ。市として相談支援体制を充実する中で、現状を把握し機動的に施策を行っていく。

歳入

ふるさと応援寄附事業に対する考え方は

問 ふるさと応援寄附事業が産業振興課に所管替えされたが、本事業への考え方を伺う。

答 本市の基本コンセプトである市の魅力発信、地域産業振興の充実、市政の充実と未来への財源確保という考え方に基づき、制度をうまく活用していきたい。

問 コロナ禍において、今後も都市計画税の減免等、歳入を減らしても策を講じる必要が出てくると考えるが、展望を伺う。

答 さまざまな根拠に基づき厳しく予算の見積もりをしており、状況を見ながら対策を行っていきたくと考えている。

総務費

旧赤星邸の利活用に 向けた見通しは

問 旧赤星邸の利活用に、登録有形文化財の認定見直しは。

答 文化財認定の基準には合致すると考えており、令和3年度は登録に向け建物の調査を行う。

問 令和3年度に、小・中学生に学習者用コンピューターが貸与されることを受け、コミュニティセンターでもタブレット学習に取り組めるよう、WiFi環境の整備を急ぐべきではないか。

答 コミュニティ評価委員会報告書でも、今後のコミセンの在り方として、通信環境の整備等の提言を受けた。コミセンは公施設だが、各コミュニティ協議会に管理をお願いしており、自主管理原則との関係を整理しながら前向きに検討したい。

問 高校生等医療費助成事業は、子どもの権利条例制定後、子育て

衛生費

ワクチン優先接種の考え方は

問 高齢者や保育士、幼稚園等の先生への新型コロナウイルスワクチン優先接種の考え方は。

答 供給されるワクチンの量を鑑み、高齢者施設入所者から接種を始め、それ以外の施設利用者については状況を見ながら検討する。保育士等に対する優先接種は考えていない。

問 エネルギー地産地消プロジェクトの電力送事業の実績と災害時のシミュレーションは。

答 市内小・中学校に夜間電力を託送しており、災害時に拠点となる市役所エリアでは一般家庭の約半分にあたるエネルギー容量が蓄電されている。

問 フードバンク活動団体支援事業の詳細と補助金の活用は。

答 フードバンク活動団体と市民社協が連携し、エコーゾールに設置する保冷庫を活用する。東京都地域福祉推進区市町村包括補助事業の補助金を活用する。

問 成年後見制度の意思決定支援等の考え方は。

答 成年後見利用支援センターが中核となり本人や家族の意思を把握して支援につなげていく。

問 子どもと子育て家庭を包括的に支援する体制の整備による予算の変化は。

答 子ども家庭支援センターが所管していた事業の移管のほか、桜堤児童館で行う利用者支援事業の人員費にも国や都から補助金が出るようになる。

問 0123施設の四、五歳児受け入れは難しいのでは。

答 構造上安全な運営ができる

問 都の都市農地保全支援プロジェクト補助金の現状を伺う。

答 令和3年度は、補助金制度減少が課題だが今後の対策は、農業者が農地を活用しやすい制度を構築するなどの対策を行う。

農業費・商工費

農地活用の制度を構築せよ

問 令和3年度は、補助金制度への応募者がなく、予算計上していない。農地減少に対しては、農業者が農地を活用しやすい制度を構築するなどの対策を行う。

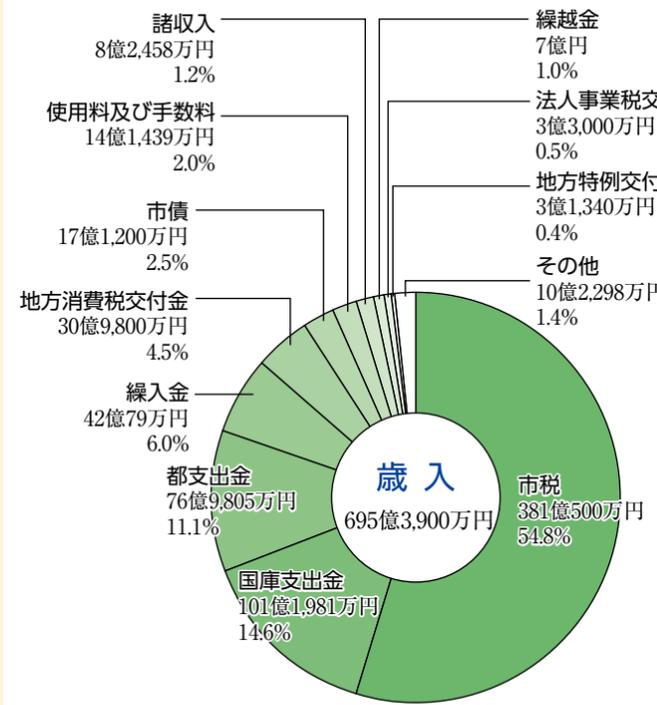
問 令和3年度は、補助金制度への応募者がなく、予算計上していない。農地減少に対しては、農業者が農地を活用しやすい制度を構築するなどの対策を行う。

問 令和3年度は、補助金制度への応募者がなく、予算計上していない。農地減少に対しては、農業者が農地を活用しやすい制度を構築するなどの対策を行う。

予算特別

審査

一般会計歳入予算の内訳および



問 緊急経済対策の効果検証のため予算を計上しているが、どのように検証を進めていくのか。

答 令和2年度の緊急経済対策を利用したすべての事業者に対しアンケート調査を実施し、現状を整理・把握したうえで、今後の展望を含めて検証したい。

土木費

三鷹駅北口整備に向け多様な方々と意見交換を

問 三鷹駅北口交通環境基本方針の策定に向けた考え方を地域に展開していくにあたり、多様な立場の方々とのように意見交換していくのか。

答 交通体系を変えなければ課題の抜本的な解決は難しいことを、丁寧に説明していく必要がある。土地所有者へ個別に説明していくほか、各種事業者や子育て団体など、多様な立場の方々とワークショップ等により意見交換していきたい。

景観整備路線の整備事業について令和3年度の見直しは。

答 文化会館通りは整備を進めており、令和3年度は水道部庁舎付近の電線共同溝本体工事を計に入ると見込んでいる。

公園設備のバリアフリー化や遊具のユニバーサルデザインは、どの程度進んでいるのか。

答 入り口の段差解消など、ハード面でのバリアフリー化は令和3年度で一定程度達成されるが、遊具のユニバーサルデザイン化は今後の研究課題である。

消防費

コロナ禍においても万全の初動体制を

問 コロナ禍という制約がある現状においても、大災害発生時の初動体制は取れているのか。

答 コロナ禍においても避難所運営訓練は実施しており、市の初動要員も参加している。新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営に必要な衛生用品も新たに購入し、それらの使用も含め訓練を行っている。

防災活動拠点電源確保事業において、配備される蓄電池の概要および蓄電量はどの程度か。

答 災害時の停電に備え、太陽光パネル付きの蓄電池を各自自主防災組織に供与するものである。スマートフォンであれば六十台分、ノートパソコンであれば二十台分の充電が可能である。

学習者用コンピューターの使用によるデータ保護の問題をどのように考えているか。

答 データのログは本人、学校教育委員会のみ使用でき、卒業後アカウントを削除するとログも削除されるため、データ保護の保障はされていると考える。

教育費

学習者用コンピューターのデータ保護は問題ないか

問 学習者用コンピューターの使用によるデータ保護の問題をどのように考えているか。

答 データのログは本人、学校教育委員会のみ使用でき、卒業後アカウントを削除するとログも削除されるため、データ保護の保障はされていると考える。

学習者用コンピューターの活用にあたり、図書館におけるWiFi整備状況を伺う。

答 令和3年1月に中央図書館にも設置し、全館整備が完了した。ICT機器が使える席の拡張も検討している。

インクルーシブ教育の理念を踏まえ交流共同学習支援員が中学校にも配置されるが、どう評価されるか。

答 特別支援学級と通常学級の連絡調整や情報交換が密になり、効果が大きいと評価している。

コロナ禍におけるふるさと歴史館の取り組みや工夫を伺う。

答 「おうちで歴史館」という動画サイトでの動画配信や、密を避けた形のワークショップ、学芸員の出張授業等を開催した。

問 学校施設整備にかかる最終的なコストを伺う。

答 学校施設整備基本計画で示した七百四十三億円という費用はあくまで全体の規模感を示すための参考試算であり、適正な費用はそのつど検討したい。

問 学習指導要領が改訂されるまでの十年間と、その先の学校教育の在り方の展望を伺う。

答 個別最適化・協働的な学びの両方が求められる中、学ぶ意欲や方法を促すことが必要であり、生涯の学び手としての力につながる教育に変わらなければならぬと考える。

特別会計

高校生等医療費助成事業は歳出抑制方針と矛盾しないか

問 国民健康保険事業会計予算（高校生等医療費助成事業の開始により国庫負担金の減額調整措置が想定され、歳出抑制方針と矛盾するが、見解は。

答 必要な方が必要な医療を受けることが基本であり、適正受診を求める周知活動が必要だ。

水道事業会計

安全な水を届けるための検査体制は

問 東日本大震災から十年となるが、本市の水道水における放射性物質検査の実施状況を伺う。

答 震災以降、継続して検査を行っている。現在は月に一回、放射性セシウムを検査し、ホームページで公表している。結果として、放射性物質は検出されておらず、安全な水道水を提供できている。

予算に対する各会派の討論

3月26日の本会議で予算に対する各会派の賛否の討論が行われました。以下はその要旨です。このほかに、山本ひとみ議員の賛成討論もありました。各会派の構成は8面に掲載しております。予算特別委員会の詳しい内容は、インターネット議会中継または会議録でご覧いただけます。会議録は5月下旬以降、各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所7階市政資料コーナー、または市議会ホームページにおいて閲覧することができます。

- ①令和3年度武蔵野市一般会計予算
- ②令和3年度武蔵野市国民健康保険事業会計予算
- ③令和3年度武蔵野市後期高齢者医療会計予算
- ④令和3年度武蔵野市介護保険事業会計予算
- ⑤令和3年度武蔵野市水道事業会計予算
- ⑥令和3年度武蔵野市下水道事業会計予算

ワクワクはたらく

未来世代を自分ごとと捉え 早急な現状分析と対応を

宮代一利 議員

①②③④⑤⑥賛成

令和3年度は歳入が大幅に縮小し、基金を取り崩しているが、足元の緊急的対策を取り

ながら、早急に現状分析を行い、未来世代を自分ごとと捉えた対応を求める。自殺対策を喫緊の課題として認識し、市としての対応をお願いする。緊急経済対策の効果検証のアンケート結果が未来に生かされることを望む。有償ボランティアと地域の教育力活用による指導員謝礼の不定期依頼はコロナ禍での補償対象となるよう再度検討をお願いしたい。今年度が確実に将来につながることを切に望む。

改革武蔵野・都民ファースト

市民の命を第一に、不作為と怠慢への批判を真摯に受け止めよ

深田貴美子 議員

①反対②③④⑤⑥賛成

首都直下型地震等に見舞われる現実的な可能性が生じた今、優先すべきは都市再生事業

である。災害時に帰宅困難者の避難所となる武蔵野公会堂をはじめ、市の耐震基準に照らせば既存不適格となる施設が複数ある。この事実を議会へ説明せずに、歴代の議論や築き上げてきた技術の継承をねじ曲げることは断じてあってはならない。予算審議の中で、市民の命を守る大前提の情報が隠蔽され、不作為のまま技術の後退にまで及んでいると判明したことから、一般会計予算には反対する。

自治と共生

コロナ禍での知見と実践を生かし 自治体として公共の役割を果たせ

内山さとこ 議員

①②③④⑤⑥賛成

新規事業の実施・立案には自治基本条例の理念に基づき民主的な合意形成のプロセスを

大切にしよう求める。長期化するコロナ禍による気力、体力の衰えが心配な方や生活に困窮する方への施策の充実、強化を要望する。行事の中止や変更により傷ついた子どもの心のケアを丁寧に行ってほしい。公共施設の更新には明確なビジョンを持って中長期的な財政計画を示すよう求める。この1年を通して得た知見と実践を生かし、自治体政府として公共の果たす役割を発揮しよう求める。

市議会公明党

広く市民の声を聴き、かゆいところに手が届く市政運営を

大野あつ子 議員

①②③④⑤⑥賛成

コロナショック下で市民生活を守るためには、本市で何が起き、誰が支援を必要として

いるのかを把握することが重要だ。財政規律を保ちつつ、やるべきことを進めるといふ姿勢は評価するが、生活困窮者への具体的な支援が不十分である。市民の声に耳を傾け、必要などころに適切な支援を大胆に投入してほしい。デジタル化に関し、最高デジタル責任者(CDO)をトップに横断的に動ける体制とともに、デジタルディバイドの解消を常に意識したプッシュ式支援の推進も同時に求める。

日本共産党武蔵野市議団

市民の命を守り、暮らしを支える 予算執行を求める

橋本しげき 議員

①②③④⑤⑥賛成

暮らしを支え、平和を発信する市政が大きく発展し、18歳までの子どもの医療費無償化

など新規・拡充事業が多くあることを評価する。一方、行政のデジタル化にあたっては市民の個人情報を守り、自治体の利益を損なわないよう求める。新型コロナウイルス感染症対策は、PCR検査の社会的検査拡充を要望する。学習者用コンピューターは、子どもの最善の利益のために活用されることを求める。本予算が市民の命を守り、暮らしを支えるものとして適切に執行されることを求める。

自由民主・市民クラブ

市政発展のために、広く市民の声を聴き熟議を重ねよ

与座 武 議員

①②③④⑤⑥賛成

議会と市長等は市政の課題に関する論点および争点を明らかにし、合意形成に向けて審

議を尽くすよう努める共通認識を持ち、議論していくべきと考える。まずは新型コロナワクチン接種については、万般遺漏なく事業を遂行してほしい。18歳までの医療費無償化や公務員保育士採用は、十分な議論や財源団体の活用を欠点など、到底容認できない事業である。しかし、コロナ禍でいかに市民の命と生活を守るかを最優先に考え、予算案に賛成する。

立憲民主ネット

コロナ禍をターニングポイントに 新たな時代の創生へ希望を

深沢達也 議員

①②③④⑤⑥賛成

コロナ禍によって生じた、暮らしや福祉、地域経済の課題に積極的に取り組む内容が盛

り込まれるとともに、「市民の命を守る」という強い決意を感じた。インクルーシブ教育については、拡充策を評価する。三鷹駅北口の将来像が示されたことで、本市の中央玄関口としてふさわしいまち並みへ向けた取り組みに期待する。DXについては、ICT機器の活用が目的でなく、業務の効率化で、市民と向き合う時間を増やすことが目的と考える。市民福祉のさらなる向上を期待し、賛成する。

一般質問

第1回定例会では3月1日、2日に14名の議員から一般質問が行われました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。

詳しくは、5月下旬発行予定の会議録（設置場所：各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所7階市政資料コーナー）、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索（第1回定例会分は5月27日登録予定）、インターネット議会中継でご覧いただけます。

※一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対し、事務の状況や将来に対する方針等について、質問をしたり、説明や報告を求めたりすることをいいます。

個人情報保護の観点から、学校教育におけるタブレット使用を問う



山本あつし 議員

問 児童生徒用タブレットの①学習ログはどのようなものか②学習ログの記録は個人情報収集に当たると考えられるがどうか。

答 ①アカウント情報がクラウド上に記録されるが、卒業後は削除される②個人情報保護条例により、個人情報収集に当たる。

問 校務用パソコンについて、①取り扱い内容と要配慮個人情報収集禁止との関係はどう整理するか②外部提供のルールは。

答 ①個人情報保護条例第7条第2項に基づき要配慮個人情報を取り扱っている②データの外部提供は禁止している。

問 タブレットおよび校務用パソコンについて、①個人情報保護審議会に諮ったか②子どもと保護者への報告、共通理解形成は。

答 ①実施して差し支えない旨の答申を受けた②マニュアル等の活用や、4月の各校の保護者会における説明を予定している。

受給希望者にも職員にも意味がない生活保護の扶養照会は変更すべき



山本ひとみ 議員

問 東日本大震災と原発事故からこの3月11日で10年を迎える。今でも被害の影響は続いているが、原発ゼロに関する認識は。

答 原発事故による甚大な被害、今なお残る汚染水や廃炉問題等に鑑み、原発に頼らない社会を実現していかなければならない。

問 武蔵野市の原発事故による避難者の推移と現在の人数は。

答 平成23年度92名、令和2年度の最新の状況は67名である。

問 全国的に格差・差別・貧困が拡大する中、生活保護が改めて重要視されているが、受給にためらいを感じる方もいる。生活保護の扶養照会は、申請者が承諾し、扶養義務が期待できる場合に限るべきである。照会件数と扶養につながった数を伺う。

答 照会は平成28年度155件、平成29年度189件、平成30年度254件、令和元年度116件で、扶養はいずれも0件である。

市の行政組織の運営における市長の責任意識を問う



道場ひでのり 議員

問 学校再開判断の撤回や成人式の中止などで、時期的に不適切な判断が混乱を生んだが、自身の判断責任に関し市長の見解は。

答 コロナ禍で先を見通せない中、臨機応変な対応が必要だ。

問 武蔵野文化事業団と武蔵野生涯学習振興事業団の合併に関する行政報告が遅れたことに関し、市長は遺憾だと発言し、謝罪はなかった。この発言は責任逃れと感じるが市長の責任意識を伺う。また遺憾という語は謝罪の意味を含まないのではご存じか。

答 選挙で選ばれた市長として責任を持ちたい。両団体は市から独立した団体だが、報告が期待どおりされなかったのは残念だ。

問 昨年9月の学習者用コンピューター導入決定と、3年間でICT教育を検証との、昨年7月の総合教育会議決定との整合は。

答 8月に定めた基本的な考え方に基づき活用する中で検証する。

子どもの家庭的養育を受ける権利を保障するため、里親制度の普及啓発の充実を



下田ひろき 議員

問 本市での里親に関する事業や啓発の取り組みの実績と評価は。

答 市報やホームページ等で周知を行うとともに、杉並児童相談所と共催で養育家庭体験発表会を実施し、高評価を得ている。

問 児童福祉法の改正を踏まえ、現在検討中の子どもの権利条例（仮称）に、家庭的養育を受ける権利をどう反映させるのか。

答 子どもの置かれている環境はさまざまだが、施設や家庭といった養育環境で分けて考えるのではなく、すべての子どもが不利益を被らず、最善の利益を享受できるよう取り組んでいく。

問 制度や支援策が認識されることで里親が増えていく面があり、児童相談所とより密に連携し定期的な啓発活動を行うべきでは。

答 子育てフェスティバル等での啓発や、案内パンフレットの配架を行っている。今後の啓発方法は検討していきたい。

命を救うAED すぐに手に届く設置をするべきでは



藪原太郎 議員

問 AEDの設置場所を周知する必要があると考えるがどうか。

答 AEDの在りかを皆が把握できるのは大切と考える。

問 市の施設等では閉館時でもAEDを使えるよう、外に設置してはどうか。

答 AEDの適正な管理という点ではさまざまな課題があり、要望として受け止める。

問 公園に放置された空き缶などは、今までは単なるごみであったが、コロナ禍においては感染リスクがあり、危険なごみになったと考える。対応を求める。

答 感染症対策をしてごみ収集を行っているが、公園によっては職員がパトロールを行い、これまで以上に注意していく。

このほか、電話リレーサービスについての質問がありました。

デジタル技術を活用し、市民の困りごとへの対応を望む



大野あつ子 議員

問 遠隔オンライン授業の要望があるが、対面授業を行いながらの実施は可能か。人員が確保できれば可能性が広がるのか伺う。

答 児童生徒に指導を行いながら、オンラインによる参加の児童生徒にも同時にきめ細かな指導をしていくことは、大変難しいと考える。人員の確保ができたとしても、全教科においてオンラインによる授業の提供をすることは難しいと考える。

問 自治体側がデジタル技術を駆使し、デジタルデバイドの解消を目指す改革を行っていくことが必要ではないか。

答 電子化を進めつつ、紙による手続きも並行して受け付けることが、デジタルデバイドの回避につながると考える。技術の進歩の動向を注視しながら、個別の案件ごとに費用対効果等を十分に検討したうえで導入の可否について判断をしていく。

教育へのICT活用方法、温暖化対策の具体策、コロナ禍での部活動について問う



宮代一利 議員

問 教育へのICT活用に関する試行事業について、事業開始に向けた準備の進捗状況や不登校児童生徒への対応方法は。

答 3月上旬までに物資調達、環境整備を完了し、教員向け研修を実施している。不登校児童生徒には在籍学校を通して配付し、アプリを活用した面談や課題を提示するなどの支援をする。

問 二酸化炭素排出実質ゼロの実現に向け、具体的な行動計画は。

答 むさしのEcoレポートを活用し、市民が学びや気付きを行動に変えていけるよう、具体的で分かりやすい啓発をしていく。

問 中学校の部活動を2月中に再開しなかった理由は。

答 学校行事との調整もあり学校ごとの判断としたが、部活動はクラスや学年を超えて感染拡大するリスクがあるため慎重にならざるを得ず、そういった判断につながったと認識している。

命を大切にすまちづくり、自治体の役割等について問う



ひがしまり子 議員

- 問** 昨年1年間に自殺した小・中学生と高校生は前年の1.4倍に増加し過去最多となった。SOSを出しやすい体制づくりが重要だと考えるが、本市の自殺防止の取り組みについて伺う。
- 答** さまざまな年代や状況に応じた相談に対応する職員の人材育成が重要であり、自殺予防に関する基礎的な研修を実施した。
- 問** コロナ禍で高齢者施設の閉所等により通所できなくなったことで、孤立する高齢者が多数いたり、自宅で介護する家族の負担が大きくなっている状況だが、市民生活を守る観点から、高齢者への生活支援について見解を伺う。
- 答** 通所介護の代替として、訪問リハビリ訓練や電話での健康相談を行うほか、モニタリングは約7割のケアマネが自宅を訪問している。引き続き高齢者に寄り添った支援を行っていききたい。

エコreゾートのロゴ等はデザイン総額約500万円 その活用に誰が責任を持つのか



木崎 剛 議員

- 問** 約500万円という多額の税金をかけ作成したエコreゾートのロゴマークは、青と茶の2色を基準にデザインされたのに、なぜ建物外壁ではその基準にない白色で描かれているのか。
- 答** 建物の外観に合うようさまざま検討する中で、白色とした。
- 問** 一般論として、Q u O L aのような屋上においてははりや柱で膜構造として布等で覆っている工作物は建築物とならないのか。
- 答** 建築物とみなす場合もあるが、当該テントおよび工作物は、形態および設置状況から建築物に該当しないと判断している。
- 問** 消防法や建築基準法などの観点から考えれば、屋上は本来人を招き入れることを了としていないと考えるが、階に算入されない屋上で不特定多数を対象に事業を行うことはできるのか。
- 答** 法律上、当該法令に抵触しない範囲の事業に制限は行わない。

インクルーシブ（年齢・身体能力に関係なく楽しめる）遊具の設置を



きくち 太郎 議員

- 問** 世田谷区^{きぬた}粘公園やとしまキッズパークに、インクルーシブ遊具が設置され、障がいの有無にかかわらず、多くの子どもたちや保護者が利用している。今後の市内公園の整備に関し、インクルーシブパークの理念を基に進めていただきたいが、見解は。
- 答** インクルーシブ遊具やユニバーサル遊具は規模が大きく、設置には広いスペースが必要であることなど、課題があると認識している。本市は狭小な公園が多いため、慎重に検討する。
- 問** 平成29年衆議院議員選挙の際、大雨予報で期日前投票所が混雑し、多くの有権者が投票を諦めたと聞いたが、課題を伺う。
- 答** 期日前投票については、従事職員を増やす等の対応をしたが、結果的に前回衆議院議員選挙時の約2倍の投票数となり、投票所では想定を超える行列が発生した。今後対策したい。

新型コロナウイルス感染症対策の取り組み

武蔵野市議会では、新型コロナウイルス感染症対策として、本会議の審議順序の変更や、3密を避ける取り組み（パーティションの設置、窓の常時開放）など、コロナ禍においても議会機能を維持するための取り組みを行っています。

また、令和2年6月から常任委員会、外環道路特別委員会のインターネット中継を実施しています。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止措置として、令和2年度は常任委員会の行政視察を中止しましたが、文教委員会では、Zoomによるオンラインでの視察を実施しました。

日 程 令和2年10月8日（木曜日）

視察先 熊本県熊本市（熊本市教育センター）

テーマ 熊本市立小・中学校へのICT機器導入の目的および導入後の成果と課題について



文教委員会オンライン視察の様子

このほか、議会運営委員会懇談会や勉強会などでZoom等を活用したオンラインでの取り組みを試行しています。

本市の人口増加は子育て支援に力を注いだことが要因であるとする根拠とは何か



土屋美恵子 議員

- 問** 本市の子育て支援策における、市長の基本理念を問う。
- 答** 第五次子どもプラン武蔵野に掲げた4つの基本理念のとおり。
- 問** 本市の人口増の要因について、市長は施政方針で子育て支援に力を注いできたことと述べているがその根拠は。アンケートでは市の子育て施策への満足度は3割程度である。世帯向け大型マンションや戸建て住宅の建設、利便性の良さも要因では。
- 答** 少子化の中、本市はゼロ歳から14歳の人口が増加していることは特徴的だ。人口増政策を行わずとも良好な住環境を守り、継続的に子育て支援に取り組んできたことが要因の一つだ。
- 問** 病児・病後児保育利用料が近隣市区より高額だが見直しては。
- 答** 他自治体の状況や、事業所の採算等を総合的に勘案して料金を設定している。現段階では利用料の変更は予定していない。

市民の不安に応えるワクチン接種体制とメッセージ性ある芸術文化アート支援を



蔵野恵美子 議員

- 問** ワクチンによる副反応等医療的な不安に応える体制を、コールセンター以外に、接種会場にも配置すべきと考えるが見解は。
- 答** 接種に不安がある方には、掛かりつけ医へ事前相談を推奨しているが、集団接種会場に相談コーナーの設置を検討している。
- 問** コロナ禍における芸術文化支援として、渋谷区のアロープロジェクトのような、地域団体との連携・雇用創出・市民全体へのメッセージを生み出す支援があってもよかったですのではないかと。
- 答** アーティストや芸術団体の雇用と活躍の場について、文化施設の在り方検討委員会の中で議論し、考えていく。
- 問** 市内在住外国籍市民の状況から、わたしの便利帳の英語・中国語・韓国語の翻訳版を作成すべきと考えるが見解は。
- 答** 実施予定の外国籍市民への意識調査を踏まえ、考えたい。

国のデジタル改革を見据え、地方行政のデジタル化を進めよ



品川春美 議員

- 問** 署名・押印の要否に関し実態調査の結果と今後の対応を伺う。
- 答** 市に提出される申請書等で署名・押印を要するものの総数は2,638件である。そのうち市の判断で対応できる2,180件については、特別な理由がない限り原則として押印を廃止する。
- 問** 行政手続のデジタル化に際しては、プロセスの簡略化も含めたBPR*から取り組むべきだが、今後の推進体制を伺う。
- 答** 国から示される予定の行政手続のデジタル化を見据え、BPRの取組を行うためどのような体制が適切か検討を進めていく。
- 問** ユニバーサルデザインの遊具の設置に向けた見解、インクルーシブ公園に関する市の現状認識と、設置に向けた課題を伺う。
- 答** 設置にスペースを要するため、基本的に規模の大きい都立公園で対応すべきであり、市立公園への設置は慎重に検討したい。
*既存の業務プロセスを詳細に見直すことで利便性の向上を図る取り組みのこと。

公共自転車駐車場の見直し内容の改善を求める



橋本しげき 議員

- 問** 駐輪場の定期利用料金は、毎月支払う形式ではなく数か月分まとめて支払えるようにすべきと考えるが、見解を伺う。
- 答** まとめて支払うにはシステム改修が必要となる。今後の状況に注視し、自転車駐車場整備センターと検討していきたい。
- 問** 学校教育法に定める学校、専修学校または各種学校の学生の定期利用の割引制度を維持することを求めるが、見解を伺う。
- 答** 学割の適用範囲については今後状況を見て研究する。しっかり意見として承り、市民の声も聴く中で見直しを考えたい。
- 問** 利用料金引き上げは行うべきではないが、駐輪場の利用体系の制度見直しや改善は適宜行うことを求める。見解を伺う。
- 答** 自転車等駐車対策協議会の点検および評価をさらなる見直しに反映し、またさまざまな改善を行い、利便性向上を図りたい。

議案等審議結果(議決)一覧

第1回定例会

【市長提出議案(26件)】

- 武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について... 同意(全会一致)
●武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について... 同意(全会一致)
●武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について... 同意(全会一致)
●武蔵野市手数料徴収条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●武蔵野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●武蔵野市高齢者福祉サービス事業の利用に関する条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●武蔵野市国民健康保険条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●武蔵野市介護保険条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●武蔵野市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●武蔵野市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●武蔵野市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●武蔵野市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●武蔵野市中小規模事業者事業資金融資あっせん条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●令和3年度武蔵野市一般会計予算... 可決(賛成多数)
●令和3年度武蔵野市国民健康保険事業会計予算... 可決(全会一致)
●令和3年度武蔵野市後期高齢者医療会計予算... 可決(全会一致)
●令和3年度武蔵野市介護保険事業会計予算... 可決(全会一致)
●令和3年度武蔵野市水道事業会計予算... 可決(全会一致)
●令和3年度武蔵野市下水道事業会計予算... 可決(全会一致)
●令和2年度武蔵野市一般会計補正予算(第10回)... 可決(全会一致)
●令和2年度武蔵野市一般会計補正予算(第11回)... 可決(全会一致)
●令和2年度武蔵野市国民健康保険事業会計補正予算(第2回)... 可決(全会一致)
●令和2年度武蔵野市後期高齢者医療会計補正予算(第1回)... 可決(全会一致)
●令和2年度武蔵野市介護保険事業会計補正予算(第2回)... 可決(全会一致)
●武蔵野市教育委員会教育長の任命の同意について... 同意(全会一致)
●本市教育委員会教育長に竹内道則氏を再任することについて、市議会の同意を求めるもの。
【諮問(1件)】
●人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて... 異議なし(全会一致)
●人権擁護委員に太田早苗氏を再度候補者として推薦することについて市議会の意見を求めるもの。
【議員提出議案(2件)】
●東京外かく環状道路に関する意見書... 可決(全会一致)
●新型コロナウイルスワクチン接種事業に関する意見書... 可決(全会一致)
議案等に対する各議員の賛否結果については、市議会ホームページに掲載しています。

政府等への意見書

東京外かく環状道路に関する意見書

東京外かく環状道路計画については、武蔵野市議会では、コミュニティの分断、環境悪化など、住民生活へ重大な影響を及ぼすとして、都市計画決定の翌年、昭和四十二年に「外環道路反対特別委員会」を設置し、計画の白紙撤回を主軸に継続して反対してきた。国、都からの大深度地下方式が公表された平成十五年以降は「外環道路特別委員会」を設置し、現在に至るまで、「貫して、必要性の有無を含めて正確な情報の公開を求めるとともに、住民の不安と懸念を払拭する対策を講じるよう再三要請してきた。

「対応の方針」の履行が十分に行われていないこと、沿線住民の不安が払拭されていない状況である。加えて、令和二年十月十八日、調布市東つつじヶ丘二丁目の東京外かく環状道路(関越(東名)本線トンネル(南行)工事現場の直上において、調布市道等が陥没する事象が発生し、トンネル直上で相次いで空洞が発見されている。

これら事実等は、周辺住民の安全を脅かす重大な事象であり、今後掘進予定である武蔵野市内における安全性の確保について、強く懸念する。外環の2については、「武蔵野市における地上部街路に関する話し合いの会」の「中間のまとめ」が進められているが、取りまとめに時間を要している状況であり、その後の進め方についても詳細が示されていない。また、自動車交通量に対する見直しについても、必要性の説明が不足しており、社会情勢の変化を反映したものは思えない状況である。

沿線住民にとつては、国、都の施策によって翻弄されてきた積年の忍耐を重ねて、地域で安心して暮らし続けることができるかどうか見通しが立たない状態が続いている。以上の経緯から、武蔵野市議会は、武蔵野市民の良好な生活環境の維持と沿線住民の安心な生活と財産を守るため、下記のとおり、国及び都に要望する。

一 東京外かく環状道路については、「対応の方針」を着実に履行すること。また、都市部におけるかつてない規模の大深度地下方式の事業であり、陥没事故の発生や地下空洞の発見でこれまで以上に安全性の確保が求められる。詳しい地盤調査や工事に伴う振動問題への対応も必要であり、大深度地下方式は、地上に影響を与えないとは言い切れない。今後予想されるシールドトンネル工事の影響や再発防止対策等について徹底的な検証の上、検討過程も含め十分な情報公開・事前調査の計画と沿道住民に対する安全性の確保の説明を行い、不安解消を図ること。

新型コロナウイルスワクチン接種事業に関する意見書

二〇二〇年初頭に始まった新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大は、国内感染者数四十五万人、死亡者数八千八百人を超え(三月二十二日現在、変異型による第四波への懸念もあって、いまだ終息への道筋が見えていない。確立された治療法が見つからない中、ワクチン接種への期待が高まっているものの、ワクチン自体の数量確保や搬送方法に関する課題があり、接種事業の実務を担う自治体は具体的な事業見直しを明確に立てられず、市民の不安に応えにくい状況に陥っている。

よって、武蔵野市議会は、国に対して、ワクチン接種事業の確実な実施のため、下記のような対策強化を求める。

- 一 医療関係者等の関係機関との連携を一層強化し、確実な接種事業の実施に努めること。
二 ワクチンの供給時期と量、資材類の供給など、自治体への迅速で的確な情報提供に努めること。
三 国民の健康を守るため、自治体と国民に対し、副反応への対応などの確で十分な情報提供に努めるとともに、必要な財政的措置を行うこと。
四 ワクチン接種事業を確実に実施するための人員配置に必要な財政的措置を行うこと。
五 全国の自治体間で格差が生じることをないよう、公正で公平な分配を行うこと。
六 やむを得ない事情により、住民票所在地以外での接種を希望する国民に対しても公平な分配を行うこと。
七 接種を希望する国民と、体質などの理由で接種を希望しない国民の間に、人権侵害が起らないよう、配慮に努めること。

陳情 審議結果

不採択
別居・離婚後の親子交流を促進する運用・法整備を求める意見書提出に関する陳情(※)
安全・安心の医療・介護の実現と国民の命と健康を守るための意見書の提出を求めることに関する陳情
武蔵野市の温暖化対策強化に関する陳情
「エネルギー基本計画」について経済産業省へ意見書提出を求めることに関する陳情
CO2削減対策としての原子力発電利用拡大についての市民意見集約に関する陳情
継続
国民保護計画に基づいた核攻撃に対する避難訓練の実施を求めることに関する陳情(新規)
(※)は継続審査となっていたものです。

市議会だよりへのご意見、ご要望をお聞かせください。
TEL 0422-60-1883 FAX 0422-55-7555
メールアドレス ofc-gikai@city.musashino.lg.jp
市議会ホームページ http://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/

会派名簿

会派とは、市政について、同じような考えや意見を持っている議員のグループで、議会活動の一つの基盤となります。
※氏名は議席番号順、電話番号は会派控室(市役所7階)の直通電話番号です。議員の連絡先は、わたしの便利帳や市議会ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

Table with 2 columns: Party Name and Members. Includes 自由民主・市民クラブ, 立憲民主ネット, 市議会公明党.

Table with 2 columns: Party Name and Members. Includes 自治と共生, ワクワクはたらく, 改革武蔵野・都民ファースト, 日本共産党武蔵野市議団, 会派に属さない議員.